



【右ページ写真】明るくビビットなカラーの壁紙の洗面空間と、ナチュラルなカラーで統一された洗面空間。印象はだいぶ変わりますが、どちらも暖色の照明を用いることで、明るく清潔感のある空間となっています。【写真1・2】ベージュ系、クリーム色系でそれぞれ統一された空間。洗面所は、ミラー・水栓金物・タオルリングなどの小物のデザインで空間の印象が大きく変わります。テーマを決めて、それに合った小物を一部変えるだけで空間のイメージチェンジが可能です。【写真3】印象的な洗面ボウルと、ミントグリーンの壁面でとてもスッキリとしたイメージの洗面所。白の洗面器具は「木」、「石」などの自然素材ととても相性が良く、空間の質を高めます。【写真4】黄色の壁紙で統一された洗面所。白い洗面カウンターとのコントラストで、清潔感と温かみの溢れた空間となっています。【写真5】落ち着いたベージュの壁紙と床材で構成されたトイレ。暖色系の照明を使うと、照度を落としても暗いイメージになりにくく、雰囲気のある空間にすることができます。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.38

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『洗面所・トイレ vol.4』



白やアイボリーカラーは清潔感を感じさせる。
空間を清潔に保つことで、清々しい毎日を過ごせます。

風水では、白い壁紙や床材はあまり使用しませんが、洗面ボウルやトイレ機器にかぎっては、清潔感を感じさせてくれる白いモノを使用することが多々あります。この場合、壁紙や床材もクリーム色や明るいベージュを選ぶと、とてもスッキリとした空間となりビビットなカラーや濃い木目を選ぶと、器具の白色がより強調される空間となります。